

# 須恵器職人に挑戦する

## 3 須恵器づくり



須恵器は薄く、硬質な土器。ロクロで成形され、窯を用いて1100℃以上の高温で焼成されている。発掘された破片の観察と、考古学の研究成果をもとに、当時のつくり方を検証。そして、3人の陶芸家が手回しロクロを使い、鉢・杯(つぎ)・小壺など300点を製作した。

